

男鹿市告示第39号

男鹿市移住活動支援補助金交付要綱の一部を改正する告示を次のように定める。

令和7年4月1日

男鹿市長 菅原 広二

男鹿市移住活動支援補助金交付要綱の一部を改正する告示
男鹿市移住活動支援補助金交付要綱（令和4年男鹿市告示第28号）の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
<p>(定義) 第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 (1)及び(2) (略) (3) 補助対象事業 <u>男鹿市移住活動支援補助金</u>（以下「<u>補助金</u>」という。）の交付の対象となる移住活動をいう。 (交付の対象及び交付額等) 第3条 (略) 2 補助対象事業は、次の各号の全てに該当するものとする。 (1) (略)</p>	<p>(定義) 第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 (1)及び(2) (略) (3) 補助対象事業 <u>補助金</u>の交付の対象となる移住活動をいう。 (交付の対象及び交付額等) 第3条 (略) 2 補助対象事業は、次の各号の全てに該当するものとする。 (1) (略)</p>

改正後	改正前
<p>(2) 宿泊を伴う行程の場合は、市内宿泊施設を利用すること。ただし、市内宿泊施設を利用しない場合であっても、<u>市内に居住する</u>親族宅へ宿泊する場合は認めるものとする。</p> <p>(3) (略)</p> <p>3～5 (略)</p>	<p>(2) 宿泊を伴う行程の場合は、市内宿泊施設を利用すること。ただし、市内宿泊施設を利用しない場合であっても、親族宅へ宿泊する場合は認めるものとする。</p> <p>(3) (略)</p> <p>3～5 (略)</p>

改正後

様式第1号（第4条関係）

年 月 日

男鹿市長 様

男鹿市移住活動支援補助金事業実施計画書

住 所
氏 名
電話番号

男鹿市移住活動支援補助金の交付を受けたいので、男鹿市移住活動支援補助金交付要綱第4条の規定に基づき、関係書類を添えて提出します。

1 実施者の内訳

氏名	続柄	備考
	本人	

2 実施の内容

実施月日	実施内容

3 レンタカーの利用 有 ・ 無

※時系列順に行程、内容、宿泊先等を詳細に記載すること。
 ※記載欄が不足する場合、本様式裏面又は別紙によることができる。
 ※補助金の対象となるレンタカーの利用は、男鹿市内事業所に限る。

改正前

様式第1号（第4条関係）

年 月 日

男鹿市長 様

男鹿市移住活動支援補助金事業実施計画書

住 所
氏 名
電話番号

男鹿市移住活動支援補助金の交付を受けたいので、男鹿市移住活動支援補助金交付要綱第4条の規定に基づき、関係書類を添えて提出いたします。

1 実施者の内訳

氏名	続柄	備考
	本人	

2 実施の内容

実施月日	実施内容

3 レンタカーの利用 有 ・ 無

※時系列順に行程、内容、宿泊先等を記載すること。
 ※記載欄が不足する場合、本様式裏面又は別紙によることができる。
 ※補助金の対象となるレンタカーの利用は、男鹿市内事業所に限る。

改正後

様式第2号（第4条関係）

年 月 日

男鹿市長 様

住 所
氏 名
電話番号

男鹿市移住活動支援補助金交付申請書

男鹿市移住活動支援補助金交付要綱第4条の規定に基づき、 年度において、次のとおり補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 補助金の交付の対象となる移住活動

2 移住活動の期間 年 月 日から
年 月 日まで

3 交付申請額の算定基礎

氏名	続柄	出発地	到着地	金額（円）
	本人			
合計額（A）				

レンタカー利用料金 円（B）※男鹿市内事業所利用の場合

4 交付申請額 円
（（A）/2 上限2万円+（B）/2 上限5千円、千円未満切り捨て）

5 添付書類

- （1） 移住活動の内容及び実施を証する書類（別添様式1）
- （2） 交付の対象となる経費を証する書類
- （3） 申請者等の居住地を証する書類

改正前

様式第2号（第4条関係）

年 月 日

男鹿市長 様

住 所
氏 名
電話番号

男鹿市移住活動支援補助金の交付申請について

男鹿市移住活動支援補助金交付要綱第4条の規定に基づき、 年度において、次のとおり補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 補助金の交付の対象となる移住活動

2 移住活動の期間 年 月 日から
年 月 日まで

3 交付申請額の算定基礎

氏名	続柄	出発地	到着地	金額（円）
	本人			
合計額（A）				

レンタカー利用料金 円（B）※男鹿市内事業所利用の場合

4 交付申請額 円
（（A）/2 上限2万円+（B）/2 上限5千円、千円未満切り捨て）

5 添付書類

- （1） 移住活動の内容及び実施を証する書類（別添様式1）
- （2） 交付の対象となる経費を証する書類
- （3） 申請者等の居住地を証する書類

改正後

様式第3号（第5条関係）

住所 氏名	様	指 令 番 号 年 月 日
		男鹿市長
男鹿市移住活動支援補助金交付決定通知書		
年 月 日付けで申請のありました 年度男鹿市移住活動支援補助金については、男鹿市移住活動支援補助金交付要綱第5条第2項の規定に基づき、下記のとおり交付します。		
記		
1 補助金の交付の対象となる事業は、年 月 日付けで申請のあった 年男鹿市移住活動支援補助金事業とし、その内容は申請書記載のとおりとする。		
2 交付の対象となる経費及び補助金の額は、次のとおりとする。		
交付の対象となる経費	金	円
補 助 金 の 額	金	円

改正前

様式第3号（第5条関係）

住所 氏名	様	指 令 番 号 年 月 日
		男鹿市長
年 月 日付けで申請のありました 年度男鹿市移住活動支援補助金については、男鹿市移住活動支援補助金交付要綱第5条の規定に基づき、下記のとおり交付します。		
記		
1 補助金の交付の対象となる事業は、年 月 日付けで申請のあった 年男鹿市移住活動支援補助金事業とし、その内容は申請書記載のとおりとする。		
2 交付の対象となる経費及び補助金の額は、次のとおりとする。		
交付の対象となる経費	金	円
補 助 金 の 額	金	円

改正後

様式第 4 号 (第 6 条関係)

年 月 日

男鹿市移住活動支援補助金交付請求書

男鹿市長 様

申請者 住 所
氏 名

年 月 日付け指令 第 号で交付決定の通知があった男鹿市移住活動支援補助金の交付について、交付要綱第 6 条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

1 請求額 金 _____ 円

2 振込先 金融機関名 _____
支店名 _____
預金種別 普通 ・ 当座 _____
口座番号 _____
口座名義 (加) _____

改正前

様式第 4 号 (第 6 条関係)

年 月 日

男鹿市移住活動支援補助金交付請求書

男鹿市長 様

申請者 住 所
氏 名

年 月 日付け指令 第 号で交付決定の通知があった男鹿市移住活動支援補助金の交付について、交付要綱第 6 条の規定に基づき、次のとおり請求いたします。

1 請求額 金 _____ 円

2 振込先 金融機関名 _____
支店名 _____
預金種別 普通 ・ 当座 _____
口座番号 _____
口座名義 (加) _____

改正後

別添様式 1 (第 4 条関係)

年度 男鹿市移住活動支援補助金
移住活動実施報告書

住 所
氏 名

1 実施期間
年 月 日 () から 年 月 日 () まで

2 実施者の内訳

氏名	続柄	備考
	本人	

3 実施の内容

※時系列順に行程・内容等を詳細に記載すること。
 ※実施の内容が分かる写真等を添付すること。
 ※記載欄が不足する場合、本様式裏面又は別紙によることができる。

4 証明 (市使用欄)

上記内容について、移住相談、説明、案内、指導等を行ったことを証明します。
 所属・職・氏名

改正前

別添様式 1 (第 4 条関係)

年度 男鹿市移住活動支援補助金
移住活動実施報告書

住 所
氏 名

1 実施期間
年 月 日 () から 年 月 日 () まで

2 実施者の内訳

氏名	続柄	備考
	本人	

3 実施の内容

※時系列順に行程・内容等を記載すること。
 ※実施の内容が分かる写真等を添付すること。
 ※記載欄が不足する場合、本様式裏面又は別紙によることができる。

4 証明

上記内容について、移住相談、説明、案内、指導等を行ったことを証明します。
 所属・職・氏名

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分及び太枠で示した部分である。

附 則

この告示は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。